| | 2020 年度 11 回 横浜市立市民病院 受託研究審査委員会 会議の記録の概要 |
|----------|--|
| 開催日時 | 2021 年 3 月 4 日(木)17:00~18:40 |
| 開催場所 | 管理棟 4 階 講堂 1 (Web 会議システムを併用して開催) |
| 出席委員名 | 杉田 昭、(望月 康久)、五十嵐 俊、増尾 修、仲里 朝周、下川 恒生、庄司 邦枝、千葉 泰彦、岸田 純也、 |
| | 江口 孝、杉山 久仁子、門田 佳子、加賀谷 肇 ()内は欠席 |
| 議題及び審議結 | 【審議事項】 |
| 果を含む主な議論 | 議題① A multicenter, double-blind, randomized, placebo-controlled trial to evaluate the efficacy and |
| | safety of apraglutide in adult subjects with short bowel syndrome and intestinal failure (SBS-IF) (炎症性腸疾患科) |
| の概要 | ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ |
| | 審議結果:修正の上承認 |
| | 議題② コーヴァンス・ジャパン株式会社(治験国内管理人)の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞 |
| | リンパ腫を対象とした BGB-3111 の第 3 相試験(血液内科) |
| | これまでに得られている試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果:修正の上承認 |
| | 議題③ PD-L1 高発現未治療進行非小細胞肺がんに対するネシツムマブ+ペムブロリズマブ療法の第Ⅱ相試験 |
| | (呼吸器内科) |
| | 当該治験薬に関連した安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 |
| | │ 審議結果:承認 │ 議題④) 進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン |
| | 議題は、遅れず扁平工及ずが細胞が超に対するカルホフラブラザンドレギビドブブラブスマン療法とカルホフラブラ +ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験 |
| | (医師主導治験) |
| | 当該治験薬に関連した安全性情報及びモニタリング報告について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 |
| | │ 審議結果: 承認 │ 議題⑤ EGFR 遺伝子変異陽性非扁平上皮非小細胞肺癌の対する、初回化学療法としてのオシメルチニブ+ラムシル |
| | 議題 CGTN 遺伝子変異例は非備子工及非小幅心間器の対する、初画化子療法としてのオングルチニン・プムンループ・プロングとオシメルチニブのランダム化第Ⅱ相試験(医師主導治験) |
| | 当該治験薬に関連した安全性情報及び治験実施計画書/説明同意文書/添付文書の改訂、モニタリング報告につ |
| | いて、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 |
| | │ 審議結果:承認 │議題⑥ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による局所進行非小細胞肺癌患者を対象とした |
| | 議題の プラスドル・マイヤース ヘブイン休式会社の依頼による内別に1794小幅池川溜思省を対象とした |
| | 当該治験薬に関連した安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 |
| | 審議結果:承認 |
| | 議題⑦ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象とした BMS-936558/BMS-734016 の第Ⅲ相試験(722) |
| | 当該治験薬に関連した安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 |
| | 審議結果:承認 |
| | 議題⑧ アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした AZD9291 の第皿相試験 |
| | 当該治験薬に関連した安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 審議結果:承認 |
| | |
| | 又は TED-C14-004 試験を終了した日本人短腸症候群患者を対象としたテデュグルチドの非盲検継続投与試験 |
| | 当該治験薬に関連した安全性情報及び治験実施計画書/治験薬概要書/説明同意文書等の改訂について、治 |
| | 験を継続して行うことの妥当性を審議した。 審議結果: 承認 |
| | |
| | 患者を対象とした zanubrutinib の第 I / II 相試験 |
| | 当該治験薬に関連した安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 |
| | │ 審議結果:承認 │議題⑪ ユーシービージャパン株式会社の依頼による免疫性血小板減少症に対する Rozanolixizumab の第Ⅲ相試験 |
| | 一議題(ウェーシーとージャバン株式会社の依頼による光度性血小板減少症に対する Rozanolixizumab の第皿相試験 治験実施計画書の改訂について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 |
| | 審議結果∶承認 |
| | 議題① FOY-305 COVID-19 に対する第Ⅲ相試験 |
| | 当該治験薬に関連した安全性情報及び説明同意文書の改訂について、治験を継続して行うことの妥当性を審議 した。 |
| | した。 審議結果:承認 |
| | 議題③ 日本イーライリリー株式会社の依頼による新型コロナウイルス感染症を対象とした LY3009104 の第Ⅲ相試験 |
| | 当該治験薬に関連した安全性情報について、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 |
| 1 | │ 審議結果∶承認 │ |
| | 【報告事項】 |
| | 以下の終了について報告された。 |

以下の終了について報告された。 報告① 株式会社京都医療設計の依頼による腸骨動脈の病変における生体吸収性末梢血管用ステントの有効性 及び安全性評価